

令和元年度 吹田市乳がん検診実施状況

【用語について】

マンモ併用検診：乳がん(視触診・マンモ併用)検診。40歳以上対象。視触診で異常がなければマンモグラフィを撮影し、2人の医師の読影により、検診結果の判定を行う。1回/2年受診。

視触診要精検：マンモ併用検診受診時、視触診の時点で要精検と判定されること。

初回・非初回：過去3年度以内に受診ありの場合は非初回、受診なしの場合は初回に分類。

【受診率の算出方法】

全国、大阪府と比較するため、国が示す方法に基づき算出。

・対象者数＝国勢調査において報告された人数－(就業者数－農林水産従事者数)

※平成27年国勢調査をもとに算出

・受診率＝{(前年度の受診者数)+(当該年度の受診者数)－(前年度及び当該年度における2年連続受診者数)}÷(当該年度の対象者数)×100

1 40歳以上マンモ併用検診実施状況【令和元年12月末時点】

(1) 年次別受診者数¹⁾及び受診率

表1-1は69歳以下の受診実績を示したものである。平成30年度の受診者数は前年度比1,024人減少、受診率は4.1ポイント低下した。令和元年度は前年度の同時期と同程度の受診者数であるが、平成27年度以降受診者数は減少傾向にある。初回受診者の割合は、平成28年度から平成30年度すべて低下した。

表1-2は全年齢の受診実績を示したものである。40歳以上全数においても、受診率・初回受診者割合ともに69歳以下と同様の傾向であった。

表1-1 平成27年度～令和元年度(4～10月)マンモ併用検診実績(40～69歳)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度			平成30年度	令和元年度 (4～10月)
			個別	集団 ²⁾	合計		
対象者数(人)	36,046						
受診者数(人)	9,978	9,401	8,592	72	8,664	7,640	4,125
受診率	51.0%	51.4%			48.2%	44.1%	
初回受診者数(人)	4,557	3,424	2,771	34	2,805	2,226	
初回の割合	45.7%	36.4%			32.4%	29.1%	

参考：表1-2 平成27年度～令和元年度(4～10月)マンモ併用検診実績(40歳以上全数)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度			平成30年度	令和元年度 (4～10月)
			個別	集団 ²⁾	合計		
対象者数(人)	68,000						
受診者数(人)	11,350	10,992	10,341	81	10,422	9,395	5,188
受診率	30.8%	31.4%			30.2%	28.3%	
初回受診者数(人)	4,897	3,840	3,205	40	3,245	2,614	
初回の割合	43.1%	34.9%			31.1%	27.8%	

1) マンモ併用検診の受診者数は、該当の年度末までにマンモグラフィの二次読影が完了したものを計上。

2) 平成30年3月21日に開催された「女性の健康フェスティバル」にて集団検診を実施。

参考：表1-3 平成27年度、平成28年度 受診率比較(40～69歳)

	平成27年度	平成28年度
受診率(吹田市)	51.0%	51.4%
受診率(大阪府)	31.4%	30.1%

資料：「大阪府におけるがん検診(平成28年度)」

(2) 年齢階級別受診者数及び受診率

マンモ併用検診の受診者数を年齢階級別にみると、過去3年度間ともに40～44歳が最も多いが、経年的にみると減少傾向である。

受診率においては、過去3年度間ともに50～54歳が最も高く、次いで40歳代が高率だった。

図1-1 平成28年度～平成30年度 マンモ併用検診年齢階級別受診数

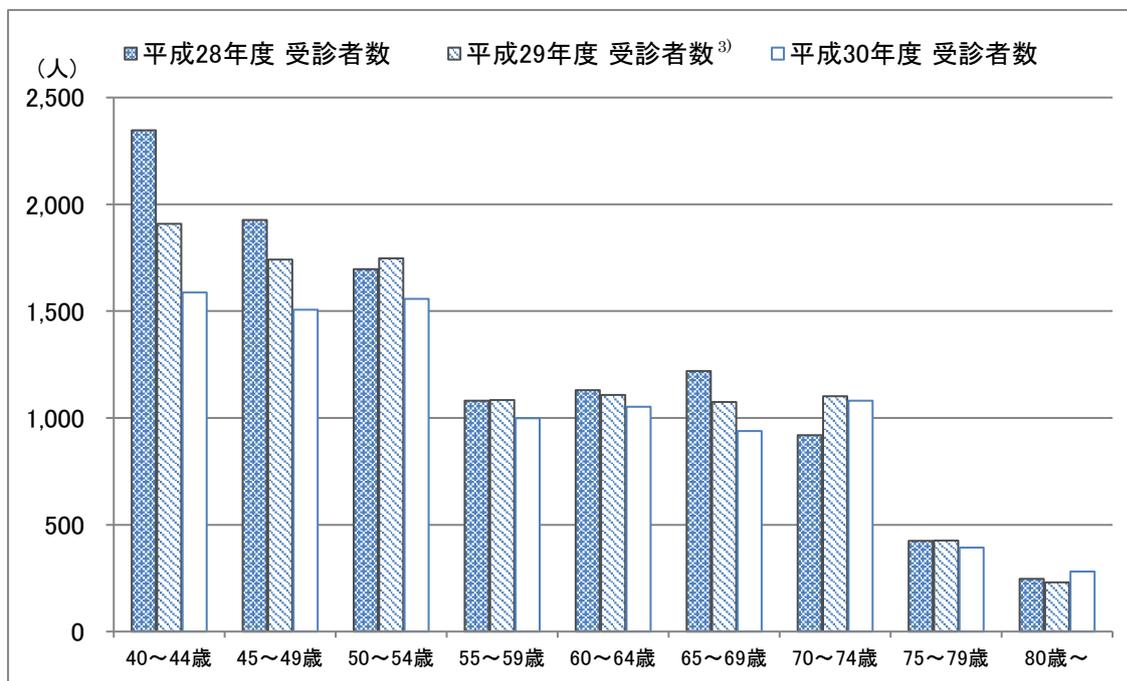
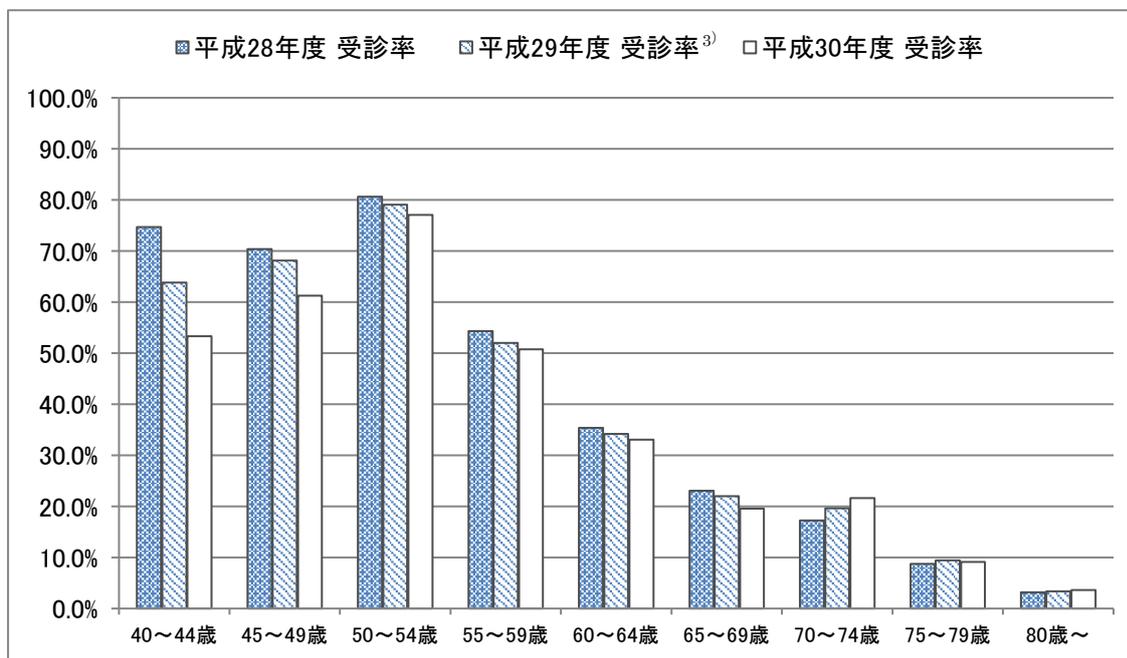


図1-2 平成28年度～平成30年度 マンモ併用検診年齢階級別受診率



3) 平成29年度の受診者数及び受診率については、個別検診と集団検診を合わせて算出。

(3) 要精検者

平成30年度の要精検率は8.1%で、前年度比0.6ポイント減少しており、許容値の範囲内である。
 精検受診率は98.2%と、経年的にみても高水準を維持している。
 陽性反応適中度は3.81%で、前年度比1.71ポイント増加している。
 がん発見率は0.31%であり、前年度比0.13ポイント増加しており、許容値を満たしている。

表1-4 平成27年度～令和元年度（4～10月）マンモ併用検診要精検者内訳（40歳以上全数）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度			平成30年度	令和元年度 (4-10月)	許容値	
			個別	集団	合計				
要精検者数(人)	850	868	902	3	905	761	345		
要精検率	7.5%	7.9%	8.7%	3.7%	8.7%	8.1%	6.6%	11.0%以下	
精検受診者数(人)	826	849	884	3	887	747	324		
精検受診率	97.2%	97.8%	98.0%	100.0%	98.0%	98.2%	93.9%	80.0%以上	
精検結果内訳	異常なし	372	404	441	2	443	311	134	
	がん	22	33	18	1	19	29	10	
	早期がん(再掲)	15	23	16	※照会中	16	24	6	
	早期がん割合	68.2%	69.7%	88.9%	—	84.2%	82.8%	60.0%	
	がん疑い	0	0	0	0	0	0	0	
	乳腺症	159	153	120	0	120	138	31	
	繊維腺腫	45	53	72	0	72	50	23	
	嚢胞	150	132	176	0	176	171	88	
	その他	78	74	57	0	57	48	38	
未受診	2	2	3	0	3	3	1		
未把握	22	17	15	0	15	11	20		
がん発見率	0.19%	0.30%	0.17%	1.23%	0.18%	0.31%	0.19%	0.23%以上	
陽性反応適中度	2.59%	3.80%	2.00%	33.33%	2.10%	3.81%	2.90%	2.5%以上	

参考：表1-5 平成28年度 マンモ併用検診受診率比較（40～69歳）

	全国	大阪府	吹田市
要精検率	6.8%	7.1%	8.3%
精検受診率	87.5%	94.6%	97.3%
がん発見率	0.28%	0.38%	0.27%
陽性反応適中度	4.15%	5.30%	3.20%

資料：「平成29年度地域保健・健康増進事業報告の概要」
 「大阪府におけるがん検診（平成28年度）」

2 40歳以上視触診要精検実施状況【令和元年12月末時点】

(1) 40歳以上視触診要精検者

平成30年度は、8人が「がん」と診断されている。視触診の時点で、しこり等が検出されるケースが要精検となるため、陽性反応適中度は高率である。

表2 平成27年度～令和元年度（4～10月） 40歳以上視触診要精検者内訳

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (4～10月)
要精検者数(人)		115	77	99	81	54
精検受診者数(人)		110	75	96	79	49
精検受診率		95.7%	97.4%	97.0%	97.5%	90.7%
精 検 結 果 内 訳	異常なし	43	22	40	24	26
	がん	9	8	14	8	4
	早期がん(再掲)	4	3	7	2	1
	早期がん割合	44.4%	37.5%	50.0%	25.0%	25.0%
	がん疑い	0	0	0	0	0
	乳腺症	12	10	11	9	3
	繊維腺腫	12	12	13	7	4
	嚢胞	21	14	12	21	10
	その他	13	9	6	10	2
未受診		0	0	0	0	0
未把握		5	2	3	2	5
陽性反応適中度		7.83%	10.39%	14.14%	9.88%	7.41%

3 乳がんであったケースの詳細【令和元年12月末時点】

(1) 40歳以上マンモ併用検診

表3-1 平成30年度 マンモ併用検診においてがんであった者

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

表 3-2 令和元年度（4～10月）マンモ併用検診においてがんであった者

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

(2) 40歳以上視触診要精検

表 3-3 平成 30 年度 40 歳以上視触診要精検者においてがんであった者

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

表 3-4 令和元年度（4～10 月） 40 歳以上視触診要精検者においてがんであった者

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

表 3-5 平成 30 年度～令和元年度（4～10 月）病期分類Ⅱ以上かつ非初回者の前回受診状況

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。

5 マンモグラフィ実施医療機関別受診状況【令和元年12月末時点】

個人情報保護の観点より、詳細な内容は非公開とします。